

研究叢書の原稿執筆の募集について

村落社会調査研究叢書は、第四輯まで刊行されましたが、第五輯以降の原稿執筆の募集については連絡が遅くなり失礼しました。連絡の遅れました主な理由は、今後の刊行計画等について充分な検討を加える必要があつたからであります。ご承知のように、これまでの刊行は、専ら福武直会員の個人的なご援助で実現されてきたものであり、次の第五輯の刊行資金についてもすでにご用意いただいています。しかし、第六輯以降については、会の自立的な刊行をめざして、そのための検討を運営委員会にかかりながらすすめてきました。その原案は、一〇月の総会にはかり承認をえたいと思つています。原案では、執筆者の決定手続きについて従来の方法と若干異なりますが、従来通り、執筆者の募集を行ない、候補者リストにのせる方針であります。

以上の点をご了承のうえ、左記の要領によつて、研究叢書第六輯の原稿執筆の希望者を募集します。

記

一、題目（仮題も可）および要旨、原稿完成の予定時期を記載のうえ申込むこと。

二、申込〆切・一〇月一四日の大会時まで。

三、原稿枚数は約五〇〇枚を目途とする。

なお、原稿〆切・執筆要領等については、今秋の大会後にお知らせします。